

流星



題字 河村 先生 (元部長・故人)
イラスト 伊東 (44)

流星 第31号 (OB会誌18号)

目次				
巻頭言		部顧問	森	教授
所感		会長	伊東	(44)
現役報告	新主将挨拶	新主将	吉田	(2年)
現役報告	新OB担当挨拶、部員名簿	OB担当	柴田	(1年)
現役報告	新入部員挨拶			
現役報告	2019年度自動車部活動結果報告			
現役報告	2020年度自動車部活動計画			
現役報告	第57回ACK・KIT北九州ラリー詳細	第57代ラリー委員長		
現役支援	現役支援サポート隊の取り組みについて	現役交流担当	山下	(H1)
OB会	2019年度活動報告	事務局	中西	(50)
OB会	2019年度決算報告	会計	武地	(51)
OB会	会計監査報告	会計監査	田中	(45)
OB会	2020年度活動計画・役員人事	事務局	中西	(50)
OB会	2020年度予算	会計	武地	(51)
OB会	2019年度会費、部活動援助費、OB会カンパ振り込み状況			
特別企画	第10回OB会総会報告	九州地区幹事	山本	(46)
	第10回OB会総会報告	実行委員長	北垣	(H22)
	第10回OB会総会カートレース結果	副幹事	犬丸	(H17)
	第10回OB会総会・懇親会に参加して	前主将	原田	(3年)
新旧役員挨拶	退任の挨拶	前会長	木村	(36)
	退任の挨拶	前副会長	木庭	(43)
	新任の挨拶	新副会長	河野	(49)
寄稿	自動車部ミニ同窓会		八木	(45)
	パリダカにて		川越	(47)
会員名簿 (物故者含む)				
編集後記				

【重要】事務局からのご協力お願い：

OBの皆様との効率的な連絡・情報交流と通信用削減のため、Emailアドレスの新規登録並びに時宜を得た更新登録に皆様のご協力をお願いいたします。連絡先は、34ページをご参照ください。

1. はじめに

この度、顧問を平木先生より引き継ぎました森と申しますとご挨拶してあつと云う間に1年間が経過しております。従来から月日の経過は年齢と同期化していると云われておりますが近年特に実感しております。同時に事務や職務の遂行能力も低下しておりあらゆる業務に時間を要し、能率が低下していると痛感する日々であります。余計日時の経過が早いと感じるのは納期があつという間に迫ることを感じるが多くなっていることが要因かと。

2. 学内の環境について

前回の巻頭言では以下を紹介しました。「学修環境の変化」以前と異なり現在は各教員へ学生が1年生から指導担当となり割り当てられております。そこで講義に3回欠席する、成績が振るわないとなると学生担当から指導の依頼があります。このような状況なので部活動等に「入れ込む」学生は減少傾向にあります。という状況を報告させて頂きました。

最近新たな傾向として以下を挙げておきます。

「支援の充実、更なる要求」

前述しましたようにあらゆる支援制度を充実するように上層部から指示されておりますがそれでも漏れるケースはあります。しかしながら学生は今や顧客の位置付けなのでどうにかして教育と学修を支援することが求められております。その結果としてカウンセラーの先生は戸畑と飯塚のキャンパスを駆け巡り疲労困憊しております。世の中は働き方改革を謳っておりますが大学の教員は逆行しております。

「組織の目標管理」

最初の就職先は三河地方の自動車部品メーカーでした。配属先は生産技術部で、主に機械設備の設計や企画と立ち上げです。家庭の諸事情もありまして、筑豊の町工場へ転職しました。ここは正にオーナー企業によくある独裁的な指導者の企業でした。そこでは様々な経験を積ませて頂きま

した。その後は行政機関を経て社会人ドクターとかを経て本学へ赴任した次第であります。

企業や行政時代にも目標管理がありました。それは自体は明確なもので組織の存続に関わるものでメンバーは納得して行動するものが当たり前でした。しかし大学の組織は従来の理論は通用しないと感じております。理由として以下があります。

- ・専門すぎる能力と細分化した研究領域
- ・帰属意識の低下
- ・アクティビティの低下

教員と事務方は共に上層部からの宿題(多様な業務等々)に追われております。各種委員に就任したり学科長とかの役職に就けば正に研究など手に付かず会議や学内調整に忙殺されます。就任前に「事務仕事が90%以上」と周囲からよく云われましたが実際に着任してみると小職の場合95%以上が事務業務になっているようです。

3. 今後について

以前顧問に就任して、・クレームには「直ぐに」動くこと・全員で問題を共有すること・危険なスポーツに関わっているので、安全を優先すること等々を伝えました。しかし顧問の周囲には逆風が吹いております。これからもご指導とご鞭撻をお願いする次第です。



学生P rの破損部品です。

「解析ミス」と言い訳してますが「設計ミス」ですね・・・

(企業で再度教育すべき、皆様への期待大)

自動車部 OB 会 会長就任にあたって

OB 会会長 伊東 (44 卒)

令和元年 10 月・第 10 回 OB 総会に於いて 10 年間会長を務められました木村会長の後任として不肖私が会長に指名され就任いたしました。伝統ある明専・九州工大自動車部 OB 会の会長など自分にとってはおこがましいことではあります。皆さんそれぞれの立場で忙しくされている中で、自分も時間的には厳しいところではあります。が、取ってお引き受けすることとなった次第です。今回は副会長に河野 さん (49) に就任していただきましたので、事務局中西さん、会計武地さん、各地区役員の方々ともご協力をいただきながら職責を果たしてまいりたいと思っております。でよろしくお願いたします。

私も御多分に漏れず自動車部卒業と常々言うてきましたが、昭和 40 年 (1965 年)

入学しました。小中学生時代から車のカタログや写真を集めてアルバムを作ったりと車に憧れていた私は工業大学の自動車部に一も二もなく入部を希望しました。一週間の入部希望者に対する車についての講義と試験を受けて、晴れて入部が認められ、これで車に触れると思うと電子工学の講義よりもワクワクしたものでした。

最初に車庫に集合したときには先ず車の洗い方について指導を受けました。加藤先輩より「フェンダーの内側の泥を最初にきれいに落とせ」と指摘を受け、なるほどそこから始まるのかと得心したことは今でも覚えており、愛車 88 年式 930 でそれを実践しております。

1965 年創刊の「流星」を見ると入部した 1 年生は 28 名が名前を連ねています。車庫に集まってはシャシーにエンジンだけのマスターラインでダブルクラッチを踏みながら運転の薫陶を受けました。横ではいすゞ自動車の「64 ベレル」が輝いていました。普通免許を取って運転させてもらったニッサンジュニアもダブルクラッチが当たり前だったので、後年大型免許を北方の試験場に受けに行ったときにダブルクラッチはいらな

いと言われてびっくりしたことを思い出します。

大型でフィギアの大会に出場するも、西南、福大になかなか勝てず悔しい思いをしました。一方ラリー競技では学内ラリーの開催、学生自動車連盟の全九ラリー、全日ラリーに部員一同闘志を燃やしていました。後に KIT ナイトラリーの開催へと発展して今日でも続けられている高度な競技大会へと変貌と遂げております。夏の合宿、春の遠征と楽しい行事は今もモノクロのスナップとともに心の中に残っています。忘身寮の部室に入ってから毎日先輩、新人の溜り場となり誰が住人やら分からずの毎日でした。貴重な自動車部生活は無事卒業出来ましたが、学部の前期、後期試験は薄氷を踏む思いで過ごし今でも時々夢に出てくることがあります。とにもかくにも団塊の世代で卒業を果たし、郷里大分で TBS 系列のローカルテレビ局・大分放送へ職を得ました。就職した 1969 年にはアポロ宇宙船が人類初の月面着陸を成功させ、アームストロング船長の月面へ降り立つ映像が月から地球へ、そしてヒューストンから衛星中継で日本や全世界へ同時生中継されたテレビにとっては記念碑となった年でした。依頼テレビはカラー化が普及し、VTR や衛星放送、トランジスタテレビ、液晶テレビなど目覚ましい技術の変遷をとげ今日の 4K、8K デジタル放送へと発展してきております。私もこの業界で野球を始めスポーツ中継や音楽ライブ制作など中継車の中での仕事を長年やってきましたが現場でスタッフにかける言葉は、日本人宇宙飛行士・若田さんのモットーである「集中力・洞察力・チームワーク」でした。思えば自動車部時代から今日まで運転操作や技術力を通して問われる「人間力」の基本となるものではないかと考えてきました。70 歳を過ぎて会社をリタイアし、今後は自動車部のお役に立てるよう微力ではありますが活動を続けて参りますので河野副会長、事務局、地区役員をはじめ OB 会の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

新主将挨拶

2年 吉田



この度、第80代主将を務めさせていただくことになりました、2回生の吉田と申します。

歴史ある自動車部の主将という役職に選ばれ、大変名誉に思っております。

自動車部は、ラリー主催や学生大会、工大祭の出店など様々な行事に参加しております。私たち2回生、新幹部4人は思ったことを言い合える関係です。行事ごとに、部員皆で話し合い高め合っていきたいと思っております。

また、来年から最高学年が4回生ということもあり今まで以上に結束力を持った自動車部を作れるように努力していきます。

私自身、まだまだ未熟ではありますが、先輩方が築き上げたこの部を引継ぎ、学生生活の永遠の思い出になるようにしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

新OB担当挨拶

1年 柴田 (新入部員)



この度、OB担当を務めさせていただくことになりました、1回生の柴田と申します。まだ入部して間もないですが、大きな役職をまかせられ、非常に嬉しく思います。

前回のOB総会に出席し、自動車部と卒業生の皆様とのつながりの大切さを肌で実感することができました。卒業生の皆様と現役部員のつながりをより強固なものにしていくことが私の目標です。至らない点もあるかと思われませんがよろしくお願ひ致します。

部員名簿 (2019.12現在)

部員名簿

役職		学科・学年	氏名	役職		学科・学年	氏名
1	監督	3	原田	9	学連	3	長森
2	主将	2	吉田	10	学連	2	箕輪
3	ラリー委員長	2	林	11	学連	1	鶴田
4	ラリー委員長	2	豊村	12	学連	1	平島
5	広報	3	横手	13	書記	1	松山
6	主務 スポンサー担当	1	藤井	14		1	佐々木
7	OB担当	1	柴田	15		1	山本
8	会計 学連	3	渡邊				

新入部員紹介

写真	学科・氏名	挨拶
	<p>3年(編入生)</p> <p>長森</p>	<p>自動車やバイクが好きで、自動車部に興味があり入部しました。知識や技術を身に着けたり、モータースポーツに関わっていきたいと思います。</p>
	<p>佐々木</p>	<p>自分がこの自動車部に入ったきっかけは優しくて面白い先輩方がいた事と自動車に興味があったことです。競技も頑張っていきたいです。</p>
	<p>鶴田</p>	<p>自分が自動車部に入ったきっかけは、父親の影響で整備にも競技にも興味があったからです。技術も知識もまだまだですが、自動車部で過ごす中で少しでも成長したいです。</p>
	<p>平島</p>	<p>自分は子供の時から車が好きだったので自動車部に入部しました。これから車をいじることでより車に詳しくなりたいとおもっています</p>

	<p>藤井</p>	<p>私が自動車部に入った理由は、もともと小さい頃から車が好きで、運転したり整備したりしてみたいと思っていました。この大学に入学して初めてこの部活について知り、見学などを通してこの部活に入ればもっと車や運転について知識を深められると思い、入部しました。目標達成のために頑張っていこうと思います。</p>
	<p>松山</p>	<p>私が自動車部に入ったきっかけは、自動車部でしか経験できないことをやってみたいと思ったからです。車のことについてまだまだ分からないことも多くありますが、整備や競技を通して少しずつ学んでいこうと思います。</p>
	<p>山本</p>	<p>自分は物心ついたときから車が好きで、大学生になったら車に乗りたいと思っていました。そして大学に自動車部があることを知り、入部することになりました。自分の車を持ち、たくさん挑戦したいと思いますのでよろしくお願いします。</p>

※ 上記の7名にOB担当の柴田 誠を含め、今年の新入部員は計8名でした。

来年度の新生勧誘にも力を入れ、より多くの新入部員獲得に自動車部一同努めてまいります。

2019 年度 自動車部活動結果報告

◎2019 年度 自動車部年間スケジュール

- 2019 年 4 月 新入生勧誘
体験入部開催
- 5 月 全日本学生自動車連盟九州支部ダートトライアル大会参戦
2019 ACK SPRING ラリー開催
- 6 月 新入生歓迎コンパ開催
全日本学生自動車連盟九州支部ジムカーナ（春季）参戦
- 9 月 部内旅行
恋の浦 Rally Challenge Part.2、オートテスト主催(ACK)
- 10 月 OB 総会及び懇親会参加
第 56 回 ACK・KIT 北九州ラリー開催
- 11 月 学内マラソン参加
全日本学生自動車連盟九州支部ジムカーナ（秋季）参戦
工大祭（模擬店出店）
幹部交代式
- 2020 年 3 月 追い出しコンパ（予定）

◎2019 年の主な活動内容

1. 新入生体験入部

本年も 4 月に新入生を対象に実際にカートに乗って走る、「体験入部」を実施しました。参加した新入生は現役部員達にアドバイスを受けながら、楽しく走行していました。その結果、女子部員 1 名、編入生 1 名を含む 8 名が新たに入部し、活動しています。今後も継続して部員数増加を目指した活動を続けていきます。



新入生体験入部（カート走行会）

2. 全日本学生自動車連盟九州支部（以下、学連）が主催する

ジムカーナ・ダートトライアル大会への参戦

今年度はダートトライアル1戦、ジムカーナ2戦が開催されました。

各大会での成績は下記の通りです。

2019年全九州学生ダートトライアル選手権大会団体の部 第2位 / 5校中

2019年春季全九州学生ジムカーナ大会 団体の部 第1位 / 5校中

2019年秋季全九州学生ジムカーナ大会 団体の部 第1位 / 7校中

この結果、今年度は全九州大学対抗チャンピオンシリーズの優勝を果たしました。

なお、当部から6名の連盟委員を派出し、学連の運営にも携わっています。

また、選手以外の部員はオフィシャル（競技役員）として、全員が大会に参加しています。



全九州学生ダートトライアル大会 団体の部 第2位



全九州学生ジムカーナ大会 団体の部 第1位（春季）

3. 第57回 ACK・KIT 北九州ラリーの主催

JAF九州地域クラブ協議会の競技開催カレンダーの変更に伴い、ACK・KIT

北九州ラリーは、H28年シーズンよりJAF九州ラリー選手権/JMRC九州ラリーチャンピオンシリーズに昇格となりました。

第57回大会はシリーズ第7戦、SSラリー形式のデイラリーとして、2019年10月27日に福岡県京都郡みやこ町内において、28台の参加を頂き開催しました。



スタート前の様子



ゴール後の表彰式の様子

なお、本競技会は従来通り学連の全九州学生チャンピオンシリーズのラリー部門代替競技会となっており、九州大学(2チーム)、大分大学(1チーム)の参加がありました。

4. OB 総会及び懇親会

10月12日に Active Resorts 福岡八幡(旧八幡ロイヤルホテル)でOB総会及び懇親会が行われました。今回は40名以上のOBの方々が参加されました。懇親会の途中には、現役部員から部活動報告と部車であるVitzでのラリーシリーズ参戦についての報告をさせていただきました。

また、活動支援金のカンパを募らせていただき、多額のご支援をいただきました。部車の費用とさせていただきます。

そして、翌日は北九州カートウェイで行われた交流カート大会に参加し、OBチームと競い合いました。

2日間を通して、自動車部の伝統と歴史を感じました。また、多くの人に支えられ、応援されていることを実感しました。これからも自動車部員として誇りを持ち、積極的に活動していこうと思います。



懇親会でのプレゼン



翌日のカート交流会の様子

5. 北九州オートクラブ (ACK) が主催するラリーの準備と運営

1) 2019 ACK SPRING ラリー

JAF 加盟クラブ 北九州オートクラブ (ACK) の主要メンバーとして5月に開催した2019 ACK SPRING ラリーの事前準備および競技会運営全般を担当しました。



ラリー当日の様子

2) 恋の浦 Rally challenge part.2の準備と運営

9月29日に恋の浦 Rally challenge part.2 及びオートテストをACKとして開催しました。

恋の浦 Rally challenge は九州のラリーを盛り上げるべく初心者の方にも参加しやすい競技会を開こうということで、今年から開催されることが決まった大会です。

当部は大会の運営を行うと共に、競技へも参加しました。今年からの試みで慣れない部分もありましたが、無事終えることができました。

また、オートテストは初めての開催だったので戸惑いましたが、ACKの方や他のJAFクラブの方の協力で開催することができました。



ラリー、オートテストの様子



表彰式の様子

6. 日常の部活動

日常の部活動として、車庫前におけるフィギュア（自動車運転競技会）の練習、部車および部員車両の整備を行いました。

また、10月から活動日が月曜(18時～)と土曜(9時～)の週2日になったため、車庫の清掃や車庫前の草刈りなどを行い、車庫を気持ちよく利用できる環境管理も行っております。



部車の整備風景

7. オートポリスで行われるレース、

他クラブの主催するジムカーナ・ダートトライアル・

ラリー等のオフィシャル（競技役員）活動

例年、オートポリスサーキットの協力団体として、スーパー耐久、SUPER GT、およびゴールドカップレース等にオフィシャルとして参加しております。

また、地元で開催された全日本ラリー、全日本ジムカーナ、全日本ダートトライアルや、他クラブ主催のジムカーナ、ダートトライアルの地区戦等にも、例年通りオフィシャルとして運営に協力しております。

8. JAF 公認競技会への参加(個人)

2019年は金粕(修士2年) および林(2年)が、JMRC九州ジムカーナジュニアシリーズに参戦し、それぞれB-FF1クラス シリーズ2位およびB-FF5クラス シリーズ5位という成績でした。

また、JMRC九州ラリーチャンピオンシリーズ RH-5クラスには、河本(修士2年、ドライバー)、チャレンジシリーズ1クラスには、林(2年、コドライバー)の2名が参戦しており、河本は今年度のクラスチャンピオン、林はクラス2位に輝きました。

恋の浦 Rally challenge にも多くの部員が積極的に参加しました。

9. 工大祭、学内マラソンなどの学内行事への参加

例年、工大祭では模擬店を出店しています。

毎年好評をいただいているたこ焼きと、唐揚げを販売しました。価格はたこ焼きが1パック8個入り200円で、唐揚げが1パック500円の衝撃価格です。今年も行列ができていました。



工大祭での模擬店の様子

また、学内マラソン大会にも参加しています。仮装区間が設定されており、今年は1年生がレーシングスーツとヘルメットで学内を走りました。



学内マラソン大会の様子

2020 年度 自動車部活動計画

◎2020 年度 自動車部年間スケジュール

- 2020 年 4 月
- ・新入生勧誘
 - ・ダートトライアル選考会兼練習会
 - ・体験入部（カート走行会）
- 5 月
- ・全日本学生自動車連盟九州支部ダートトライアル選手権大会
 - ・2020 ACK SPRING ラリー 開催
（JAF 九州選手権第 3 戦、JMRC 九州 CH シリーズ第 3 戦）
 - ・ジムカーナ選考会兼練習会
- 6 月
- ・全日本学生自動車連盟九州支部ジムカーナ選手権大会（春 季）
 - ・新入生歓迎会
- 9 月
- ・部内旅行
 - ・恋の浦 Rally Challenge 開催
- 10 月
- ・全日本学生自動車連盟九州支部ジムカーナ選手権大会（秋季）
 - ・第 58 回 ACK・KIT 北九州ラリー 開催予定
- 11 月
- ・工大祭（大学祭）
 - ・幹部交代式
- 12 月
- ・学内マラソン大会
- 2021 年 3 月
- ・追い出しコンパ

現役九州工業大学自動車部 FaceBook 紹介

<https://www.facebook.com/kyutech.ac315/>

現役が日頃の健闘ぶりを内外に広く発信して、
「広報」と「マーケティング」を目的に双方向に
運用しています。（管理者：横手 3 年）

FaceBook のアカウントなくとも閲覧は可能です。



第57回 ACK・KIT北九州ラリー詳細

第79代主将	兼	第57代ラリー委員長	原田	(3年)
主務	兼	第57代ラリー委員長	横手	(3年)
学連	兼	第57代ラリー委員長	渡邊	(3年)

2019年10月27日に行われた第57回ACK・KIT北九州ラリーが無事終了いたしましたので報告します。今年は昨年まで1人で担当していたラリー委員長を上記のように3年生全員で担当する、新しい体制でラリー運営を行いました。その意図としては近年大学の授業が4学期制となり、以前より学業が忙しくなったため、仕事の分担を意識的に行い易くし、部員全体で協力することでより良いラリー運営を行うためです。

昨年は築上郡築上町の林道を使用しましたが、他クラブ所属の方から隣町のみやこ町のよりラリーに適した道を紹介していただき、また、みやこ町の町長様の後押しもあり、今年は京都郡みやこ町の林道蔵持山線を使わせていただくことになりました。

KITラリーは、昨年からSS(スペシャルステージ)主体のTCラリー(タイムコントロールラリー)として開催しており、JAF九州ラリー選手権第7戦、JMRC九州ラリーチャンピオンシリーズ第7戦、JMRC九州ラリーチャレンジシリーズ第7戦として開催いたしました。

今年もたくさんのエントリーに恵まれ、28台の参加が集まりました。特にラリー初心者向けクラスであるチャレンジ1クラスにたくさんのエントリーが集まり、九州のラリーが盛り上がりつつあることを肌で感じました。

当日は天候もよく、大きな事故なく無事に競技の進行をすることができました。

みやこ町はラリーの開催実績がなく、住民の方々も初めは難色を示されましたが、私どものラリー競技の説明会を通してご理解を頂き、ラリー初開催である行橋警察署においても福岡県警察までご説明に伺い、ご理解ご協力を得ることができました。新たな体制でのラリー運営であったため、反省点も多くありますが、無事に開催することができ、安心しております。徳尾慶太郎さんをはじめとするACKの皆様並びにOBの皆様のご協力により、開催することが出来ました。関係者皆様に心より御礼申し上げます。

来年で第58回となります。次回は今回と同じ林道蔵持山線での開催を予定しております。今年の実績を生かしつつ、皆様に満足して頂けるようなラリーを作りますので、今後とも皆様どうぞよろしくお願い致します。



サービスパークの様子



SSを走行中の部車ヴィッツ
(dr. 河本 co. 柴田)



RH-1クラスの表彰式



RH-2クラスの表彰

現役支援サポート隊の取り組みについて

—2018年10月～2019年9月実施内容—

OB会 現役交流担当 山下

計画：2018年10月1日

報告：2019年9月25日

今期の実施内容（2018年10月～2019年9月）

- ①第56回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援／当日支援 ※H30年11月18日開催に延期
 - ・官公庁届出対応
⇒H30年8月より実施（S59小川、H17犬丸、H24石原、他）
 - ・最終確認とスケジュール連絡
⇒現役部員より個別に電話連絡実施
当日支援（S54山下、S58高橋、S59小川、H1山下、H10高橋、H17犬丸、H22北垣、H23岩本、H24石原、H29近藤）
 - ②第57回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援 ※開催日 2019年10月27日予定
 - ・コースおよび問題の監修
⇒R01年8月より実施予定（S59小川、H17犬丸、H24石原、他）
 - ・官公庁届出対応
⇒R01年8月より実施予定（S59小川、H17犬丸、H24石原、他）
 - ③第57回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援／当日支援 ※開催日 2019年10月27日予定
 - ・事前案内
 - ・募集
 - ・最終確認とスケジュール連絡
 - ④ 新入生勧誘のフォロー
 - ・展示車両の手配、貸し出し。
⇒部車および部員所有の競技車両展示のため、手配無し。
 - ⑤ 競技参加支援
 - ・活動援助金制度の運用（H26年7月より運用開始）
⇒R01年9月16日現在、延べ15件（総額53,000円）実施。
 - ⑥ 日常練習の活性化
 - ・練習計画の策定と練習の補助
 - ⑦ 親睦行事
 - ・餅つき会（H30年12月30日）
⇒H30年12月30日 徳尾モータースにて実施
 - ・OB会総会への参加 ※2019年10月12日開催（ActiveResorts福岡八幡（北九州市））
 - ⑧ 卒業生のフォロー
 - ・追出しコンパ
⇒3月19日実施
 - ・卒業後の連絡先の把握
⇒蘆
⇒有川
⇒中野
 - ⑨ 休眠OBの掘起し
 - ・OB会総会への参加案内
- 就職先：ANAベースメンテナンステクニクス株式会社
就職先：株式会社SUMCO
就職先：住友大阪セメント株式会社

現役支援サポート隊の取り組みについて

—2019 (R1) 年10月～ 2020 (R2) 年 9月計画—

OB会 現役交流担当 山下

計画：2019年10月1日

今期の計画 (2019 (R1) 年10月～2020 (R2) 年9月)

- ①第57回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援／当日支援 ※2019 (R1) 年10月27日開催
 - ・官公庁届出対応
 - ・最終確認とスケジュール連絡
- ②第58回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援 ※開催日 2020 (R2) 年10月予定
 - ・コースおよび問題の監修
 - ・官公庁届出対応
- ③第57回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援／当日支援 ※開催日 2020 (R2) 年10月予定
 - ・事前案内
 - ・募集
 - ・最終確認とスケジュール連絡
- ④ 新入生勧誘のフォロー
 - ・展示車両の手配、貸し出し。
- ⑤ 競技参加支援
 - ・活動援助金制度の運用 (H26年7月より運用開始)
- ⑥ 日常練習の活性化
 - ・練習計画の策定と練習の補助
- ⑦ 親睦行事
 - ・餅つき会 (2019 (R1) 年12月30日)
 - ・現役・OB交流会開催
- ⑧ 卒業生のフォロー
 - ・追出しコンパ
 - ・卒業後の連絡先の把握と各支部幹事への連絡
- ⑨ 休眠OBの掘起し
 - ・現役・OB交流会への参加案内

OB会部活動援助費 会計報告

九州工業大学 自動車部

H30. 10. 1～R01. 12. 02

収入	金額	支出	金額
前期繰越		競技会出場援助費	
H30. 10. 2 OB会部活動援助費		・ H31. 2. 24 ジムカーナジュニア戦 4名	
R01. 10. 31 OB会部活動援助費		・ H31. 3. 10 ダートラジュニア戦 2名	
		・ H31. 3. 23, 24 ラリーチャレンジ戦 2名	
		・ H31. 4. 27, 28 ラリーチャレンジ戦 2名	
		・ R01. 5. 4 全九ダートラ 19名	
		・ R01. 5. 12 ジムカーナジュニア戦 1名	
		・ R01. 5. 12 ダートラジュニア戦 1名	
		・ R01. 6. 8 全九ジムカーナ 21名	
		・ R01. 6. 15, 16 ラリーチャレンジ戦 1名	
		・ R01. 6. 30 ジムカーナジュニア戦 1名	
		・ R01. 7. 14 ラリーチャレンジ戦 1名	
		・ R01. 11. 16全九ジムカーナ 20名	
		小計	
		残高	
		小計	
合 計		合 計	

貯金通帳残高および支出記録に相違無いことを確認いたしました。

令和元年12月2日

明専・九工大自動車部OB会 現役支援担当 山下

*本報告には、令和2年度の収支を含んでおります。

2019年度（令和元年）活動報告（H30/10-R1/9）

OB会 事務局 中西 （50）

【上期活動実績】

(OB会員敬称略)

- 平成30年 10/2 : 部活動援助費平成30年度下期分 (H30. 4. 1~H30. 9. 30カンパ分) 一括送金
⇒OB会会計から 円 (武地s51)
- 10/2 : 第6回 (平成30年度) 現役交流会費送金 ⇒OB会会計から 円 (武地s51)
- 10/13 : 【平成31年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第2回実行委員会開催
(戸畑区牧山東市民センター) (加藤 s42、伊東s44、柴田s45、
山本s46、高見s48、牛島s50、中西s50、山下 s54、犬丸h17、北垣h22、
石原h24 計11名)
- 10/17 : 【役員会-KITAC】「平成30年度活動報告・平成31年度活動計画 (案) 審議」
及び「平成30年度会計報告・会計監査報告・平成31年度予算 (案) 審議」、
並びに「現役交流会開催報告」及び「現役支援活動・支援金決算」の
報告の件
- 11/18 : 第56回ACK-KIT Kitakyusyu Rally 現役支援
(デイラリー/全九州学生チャンピオンシリーズ)
- 11/24 : 【平成31年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第3回実行委員会開催
(戸畑区牧山東市民センター) (加藤 s42、伊東s44、藤田(s44)、
山本s46、高見s48、牛島s50、山下 s54、山下 h1、犬丸h17、
北垣h22 計10名)
- 12/20 : 流星30号発行 (早田s54)
- 12/30 : 餅つき会 (現役との交流) 徳尾モータースにて実施
- 平成31年 1/19 : 関西地区新年会 (於 KKRホテル大阪)
(中原s39、橘s40、木庭s43、山崎s49、中西s50、石野田s54、孝橋s55、
三原s58、 計8名)
- 1/26 : 【平成31年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第4回実行委員会開催
(Active Resorts 福岡八幡) (加藤 s42、藤田(s44)、柴田s45、
山本s46、高見s48、牛島s50、山下 s54、北垣h22、他2名 計10名)
- 3/16 : 【平成31年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第5回実行委員会開催
(戸畑区牧山東市民センター) (加藤 s42、伊東s44、藤田(s44)、
柴田s45、山本s46、牛島s50、山下 s54、山下 h1、犬丸h17、
北垣h22 計10名)

【下期活動実績】

(OB会員敬称略)

- 令和元年 5/23 : 関西地区交流散策会「斑鳩の里/奈良の古寺巡り」
(中原s39、橘s40、木庭s43、小泉s48、山崎s49、孝橋s55 計6名)
- 6/8 : 【令和元年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第6回実行委員会開催
(戸畑区牧山東市民センター) (加藤 s42、藤田(s44)、柴田s45、
山本s46、高見s48、牛島s50、山下 s54、山下 h1、北垣h22 計9名)
- 8/3 : 【令和元年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第7回実行委員会開催
(戸畑区牧山東市民センター) (加藤 s42、柴田s45、山本s46、
牛島s50、山下 s54、白水s57、岩本 h12、犬丸h17、北垣h22
計9名)
- 9/28 : 【令和元年 (第10回) OB会総会】 (九州地区主催) 第8回実行委員会開催
(戸畑区牧山東市民センター) (加藤 s42、伊東s44、山本s46、高見s48、
牛島s50、山下 s54、白水s57、犬丸h17、北垣h22 計9名)

- (ご参考) 10/1 : 【役員会-KITAC】役員人事 (会長・副会長交替及びその交替に関わる) 審議の件
- 10/12 : 【総会前役員会-KITAC】” 定例総会時役員会審議事項一覧” により開催
- 10/12-13 : 【令和元年 (第10回) OB会総会】 開催
(九州地区主催 : 於 Active Resorts 福岡八幡)
- 10/27 : 第57回ACK-KIT Kitakyusyu Rally 現役支援

2019年度決算報告

令和元年9月30日
OB会会計 武地 (51)

- 1 期間； 平成30年10月1日から令和1年9月30日
2 主たる活動（事務局報告ご参照方）
12月に流星30号を発行。
OB会総会（九州地区、令和1年10月12 - 13開催予定）準備

3 決算概要

- ・【収入】 会員各位からの振込み（会費、部活動援助費、OB会カンパの計）は、
円で、予算を 上回った。皆様のご支援に深く感謝します。
- ・【支出】 個別種目では、流星30号の印刷代がわずかに予算を超えたが、削減もあり、
収入に依存する部活動援助費以外の支出合計は、予算以下にて実行しました。
- ・【支出】 現役部活動援助費は、予算を上回る支援が可能。決算承認後送金予定。
- ・【収支】 31年度単年の収支は、上記収入に対し費用小計が 円
。予算は 円で計画しましたので予算内です。
- ・【次年度繰越】 令和2年度への繰越額は、 円です。

平成30年10月1日～令和1年9月30日

収入	金額	支出	金額
30年度から繰越		振替手数料	
会費		現役交流費	
部活動援助費		流星30号印刷費	
OB会カンパ		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		部活動援助費	
		総会準備費（含 前回繰越）	
[会員からの振込み小計]		[費用小計]	
		令和2年度への繰越	
合 計		合 計	

*支出の項、部活動援助費 は、本決算を役員会が承認後、現役に送金予定。

(参考) 平成31年度予算（承認済み額）

収入	金額	支出	金額
30年度繰越		振替手数料	
会費		現役交流費	
現役部活動援助費		流星印刷費	
OB会カンパ		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		現役部活動援助費	
		総会準備費+前回繰越	
[本年度収入小計]		[費用小計]	
		32年度への繰越	
小計		小計	

会計監査報告書

令和 元年 9月 5日

明専・九州工大自動車部OB会

会長 木村 殿

令和 元年 9月 5日 明専・九州工大自動車部OB会会計に関する帳票・領収書などを精査しました。その結果平成31年度 令和元年度の決算報告については、適法・適正に処理されていることを確認しました。

以上報告いたします。

会計監査

田中



2020 年度活動計画 (R1/10- R2/9)

OB会 事務局 中西 (50)

【上期活動計画】

(OB会員敬称略)

- | | | |
|------|----------|--|
| 令和元年 | 10/1 | : 【役員会-KITAC】役員人事(会長・副会長交替及びその交替に関わる) 審議の件 |
| | 10/12 | : 【総会前役員会-KITAC】” 定例総会時役員会審議事項一覧” により開催 |
| | 10/12-13 | : 【令和元年(第10回)OB会総会】開催(九州地区主催:於 Active Resorts 福岡八幡) |
| | 10/中 | : 部活動援助費平成31年度(H30.10.1~R1.9.30カンパ分)一括送金
⇒OB会会計から 円予定(武地 s51) |
| | 10/27予定 | : 第57回ACK-KIT Kitaky syu Rally 現役支援 |
| | 12/中 | : 流星31号発行(早田s54) |
| | 12/30予定 | : 餅つき会(現役との交流) 徳尾モータースにて実施 |

【下期活動計画】

(OB会員敬称略)

- | | | |
|------|-----|---|
| 令和2年 | 5/中 | : 【役員会-KITAC】「令和2年度活動報告(上期)、会計報告(上期)及び現役支援活動・支援金決算報告(上期)の件」 |
| | 5/下 | : 部活動援助費令和2年度上期分(R1.10.1~R2.3.31カンパ分)一括送金 |
| | 9/上 | : 第7回(令和2年度)現役交流会費送金 ⇒OB会会計から 円予定(武地 s51) |
| | 9/下 | : 第7回(令和2年度)現役交流会 |

役員人事

OB会 事務局 中西 (50)

役員		⑧-3【平成29年10月21日以降】 (H29/10/2 メール役員会での承認人事) (H29/10/21 総会での承認人事)			⑨-1【令和元年10月12日以降】 (H30/9/8 メール役員会での承認人事) (R1/10/12 総会での承認人事)			⑨-2【令和元年10月12日以降】 (R1/10/5 メール役員会での承認人事) (R1/10/12 総会での承認人事)		
会長	木村	(36)		木村	(36)		伊東	(44)	新	
副会長	木庭	(43)		木庭	(43)		河野	(49)	新	
副会長										
九州	幹事	伊東	(44)	伊東	(44)		山本	(46)	新	
	副幹事	山本	(46)	山本	(46)		犬丸	(H17)	新	
	副幹事	柴田	(45)	柴田	(45)					
関西	幹事	山崎	(49)	山崎	(49)		山崎	(49)		
	副幹事	三好	(62)	三好	(62)		三好	(62)		
	副幹事	孝橋	(55)	新 孝橋	(55)		孝橋	(55)		
中京	幹事	川越	(47)	川越	(47)		川越	(47)		
	副幹事	河野	(49)	河野	(49)		西 1	(50)	新	
	副幹事									
関東	幹事	門司	(37)	宮崎	(39)	新	宮崎	(39)	新	
	副幹事	宮崎	(39)	坂井	(52)		坂井	(52)		
	副幹事	坂井	(52)	中野	(46)		中野	(46)		
	副幹事	中野	(46)	新 佐藤	(46)		佐藤	(46)		
	副幹事	佐藤	(46)	新						
事務局	中西	(50)		中西	(50)		中西	(50)		
会計	武地	(51)		武地	(51)		武地	(51)		
会計監査	田中	(45)		田中	(45)		田中	(45)		
会誌担当	早田	(54)	新	早田	(54)		早田	(54)		
名簿担当	松元	(55)		松元	(55)		松元	(55)		
名簿担当	西原	(54)		西原	(54)		西原	(54)		
現役交流担当	山下	(H1)		山下	(H1)		山下	(H1)		
現役交流担当										
HP担当	近藤	(54)		近藤	(54)		近藤	(54)		
内容・理由	【内容】 会誌担当を武地 氏(51)から早田 氏(54)へ異動し、武地氏の兼務を解く。 【理由】 会計兼会誌担当の武地 氏の役割責任を軽減すると共に、会誌作成後継者を育成するため。 (2017年9月10日、レストラン「ガスト新橋店」にて、両氏の合意とその趣旨を本部事務局中西 が正式に確認しました。)			【内容】 37門司 幹事が退任し、 39宮崎 副幹事が幹事を後任する。尚、 52坂井 副幹事、 46佐藤 副幹事、 46中野 副幹事はそのままとする。 【理由】 世代交代の一環として行う。 (関東地区の事務局早田さんから地区部会議事録、他コメントメール受理)			【内容】 ①木村会長及び木庭副会長が勇退し、伊東 氏が会長に、河野 氏が副会長に就任。 ②①項に伴い、九州地区の幹事に山本 副幹事が就任し、柴田副幹事が退任され、新たに犬丸 氏(H17)が副幹事に就任。 ③①項に伴い、中京地区の河野副幹事が副幹事を解かれ、新たに西 氏(50)が副幹事に就任。 【理由】 会長、副会長の勇退に伴う人事異動、及びそれに伴う九州・中京地区の幹事、副幹事の人事異動。 (それぞれの異動に関するメール受理)			

2020年度予算

令和元年9月30日

OB会会計 武地

(51)

1 期間； 令和1年10月1日～2年9月30日

2 予定行事

令和1年10月12-13日 OB会総会（九州）

令和1年12月 流星31号発行

令和2年9月 OB・現役交流会

3 予算 (円)

収入	金額	支出	金額
31年度から繰越		振替手数料	
会費		現役交流費補助	
現役部活動援助費		流星印刷費	
OB会カンパ		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		現役部活動援助費	
[本年度収入小計]		[費用小計]	
		令和3年度への繰越	
合計		合計	

繰越金増加

説明（下表の過去実績参照方）

【収入の部】

●会費は、2年に一度の徴収のため、偶数年度は多くなる。過去偶数年度並みの。

●現役部活動援助費（収入）；

●OB会カンパ；

【支出の部】

●振替手数料；会費振込件数が偶数年は多くなり、また郵貯銀行の手数料*が高くなったので、過去偶数年の1.5倍。

*振替手数料；19/4/1からATM振込150円/件、窓口振込200円/件←従来各々80円、130円

●流星発行費用；流星30号実績並み。

●事務費、通信費；平均並み。

●現役部活動援助費；収入分をそのまま現役に送付。

【単年度収支】

OB会収支履歴(31年実績追加)

2015/9/1作成

2019/9/30最新化

【参考】

収入実績

	31年度	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
会費						
現役部活動援助費						
OB会カンパ						
総会余剰金など						
小計						
参考:振込者数						

支出実績

	31年度	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
振替手数料						
総会準備費						
流星印刷費						
同 郵送代						
事務費、通信費						
現役交流費、総会参加補助						
現役部活動援助費						
小計						
	総会有		総会有		総会有	

収支

翌年度への繰越	
---------	--

平成31年度 OB会会費、部活動援助費、OB会カンパ 振込状況

主題の件につきまして、会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

OB会会費は2年に一度、その他は毎年募集しています。

会費欄“済”は、昨年度にお支払いいただいたことを示します。

No	科	年	氏 名	30/31年度会費	部活援助費	OB会へ
----	---	---	-----	-----------	-------	------

令和元年第10回OB会総会報告

九州地区幹事 山本 (46)

1. 総括

令和元年第10回明専・九州工業大学自動車部OB会総会を10月12日北九州市八幡区のDAIWA ROYAL HOTEL FUKUOKA YAHATAで開催いたしました。皆様のご協力のお陰で、無事に開催できたことを感謝する次第です。台風19号の影響で開催できるかどうか、心配されましたが、幸い、北九州には影響が少なく、開催できました。台風19号は15号に続き関東直撃のため、関東地区の方々の参加がとても気掛かりでした。まともに台風コースとなった木村会長は残念ながら不参加となりました。その他、新開さん、坂井さん、古本さん、尾崎さんの方々が色々な事情で参加できなかったことは、とても残念でした。しかしながら、12日当日の新幹線連休を予測した多くの方が前日出発という、実に有り難い方法で盛り上げていただいたお陰で、最悪、九州地区の人だけの総会という悪夢を避けることができました。ホテル側の協力もあり、前日キャンセルの方についても、キャンセル料は必要なく赤字とならずに、成功させることが出来、ご協力いただいたOBの皆様、現役の方たち、それにご家族をはじめ、ホテルの皆様にも感謝する次第です。大学側からは、顧問の森 教授、原田主将、横手さん、河本さんの4名の方が総会に参加していただきました。合計44名の参加となり、地元での開催としては、まずまずの盛況ぶりでした。さらに、女性を含む、2名の現役がサプライズで登場しましたが、残念ながら、懇談会の膳を用意できず、レストランで食事（費用は会費から当てさせていただきました）をしてもらい、二次会から参加してもらいました。色々ハプニングがありました。二年前の関西地区の総会では、台風21号、今年は台風19号と連続で台風の影響がでております。段々、気象状況が変化する昨今、OB総会の開催時期も考え直す時がきたのかもしれない。

2. 準備状況

8年前は前年の4月から準備を開始しましたが、今回は9月2日に実行委員会を発足させました。今年は、H22卒の北垣さんが実行委員長、H12卒の犬丸さん及びH9森若さんが副委員長、H12卒の岩本さんが会計と三役いずれも平成卒業の若手リーダーでスタートいたしました。最初は一か月間隔で開催し、1月からは間隔を広げて

合計8回実行委員会を開催しました。山下さんは佐賀県から、伊東幹事（当時）は大分県から毎回参加してくれました。もちろん、交通費は自前です。第1回は九工大で実施しましたが、2回目以降は、北九州市戸畑区の牧山東市民センターで行いました。部屋代が無料なのが助かりました。これは、牛島さんのお陰です。北垣実行委員長、牛島さんは皆勤賞でした。会場は7か所のホテルをあたりましたが、結婚式優先のホテルが多くて、結局、8年前にお願いした、ダイワロイヤルホテル福岡八幡にしました。（旧八幡ロイヤルホテル）

3. いよいよ10月

10月に入ると、欠席の連絡が相次ぎ、50名から一気に46名に減ってきました。極め付きは、台風19号でした。台風15号とほぼ同じコースなので、「新幹線東京発が危ない！」伊東幹事と相談の上、九州地区の被害はなさそうなので、「総会は予定通り開催」を決定して、幹事から会長に報告してもらいました。私は関東地区9名の方に電話でコンタクトをとりました。結局、会長（15号で被害）と坂井さんが不参加となり、残りの7人は、前日出発にしてくれたので、助かりました。「家族を台風の中に残して、さぞかし、心配のこととお察しいたします」同様に、中京地区、関西地区とはメールと電話でのやり取りで、全員参加いただく目途がたったのは、11日の深夜でした。10日からホテルと交渉して、新幹線連休の時は、キャンセル料を取らない約束をいただき、一安心でした。予想通り12日の東京発新幹線は名古屋までは全て運休となりました。11日夜、大阪一岡山間が大阪発10時半以降運休と聞き、夜中に山崎さんに電話してしまいました。すいません！関西地区の方も一部早い時間に新幹線に乗るか、前日出発を決めたことを聞き安心しました。嬉しかったのは、嘉村先輩が総会に参加してくれたことです。9月に奥様を亡くされたにも係わらず参加してくださり、ありがとうございました。もう一つ嬉しいことは、西野さんがご夫婦で参加いただいたことです。残念ながら、奥様にはお会いできませんでしたが。

4. 役員会・総会・懇談会

役員会は2時間でも足りない？項目をもっと絞

り、ぜひ2時間で終わるようにしましょう。総会は慣れない私の司会で10分オーバーしてしまいました。懇談会では、余興として、武地さんの写真集「天の川に憧れて」がとても素晴らしく感激したのは私だけではないと思います。カメラを買って2年と聞きましたが、「いい腕してますね!」定期的に見たい位です。さっそく、facebookで武地さんの素晴らしい写真が見れることを期待して、友達になりました。

5. 二次会、明トラ

21時からは二次会と明トラで楽しんでいただきました。牛島さん、高見さん、柴田さん、岩本さん色々準備ありがとうございました。明トラは少し寂しかったのですが、皆さんよく飲みましたね。

6. レーシングカート

13日は北九州カートウェイにてオプションのカート競技を行いました。報告は犬丸副幹事をお願いして、OB総会の報告を終わります。

<実行委員会写真>

第2回実行委員会（北九州市戸畑区牧山東市民センター）

総会の写真は先日の犬丸さんからのメールで連絡した下記URL参照。

<<Active Resorts 福岡八幡でのOB会>>

<https://opa.cig2.imagegateway.net/s/cp/EuV kRA7ZLFA>



第10回 明専・九州工大自動車部OB会総会ご報告

九州地区OB総会実行委員長 北垣 (H22)

去る2019年10月12日(土)に、第10回 明専・九州工大自動車部OB会総会が開催されました。前日に関東地方を直撃した大型台風19号による交通への影響も心配されましたが、遠方より多数のご参加を賜りありがとうございました。諸先輩方の思い出の地であるこの北九州で、本会を無事に開催出来たことに実行委員会一同感謝申し上げます。

以下、写真と併せ総会の様子をご報告致します。

<全体集合写真>



<伊東新会長による乾杯ご発声>

<現役学生発表>



最後に、本会準備に当たりまして実行委員長として至らぬ点が多々あったと存じますが、実行委員会メンバーに於かれましては、様々なお力添えを頂き感謝申し上げます。

第 10 回 OB 会総会 カート大会 ご報告

九州地区副幹事 犬丸 (H17)

10/13 (日) 前日に関東を直撃した台風 19 号の影響で多少の風が吹いていたものの、絶好のカート日和といえる快晴の中、第 10 回 OB 会総会のオプション企画であるカート大会を若松区にある北九州カートウェイにて開催致しました。下記に写真と共に大会の様子や結果をご報告します。

参加者 (敬称略) OB15 名 + 学生 3 名 合計 18 名

山本 (46)、高見 (48)、長尾 (48)、牛島 (50)、永田 (52)、坂田 (54)、山下 (54)、白水 (57)、三原 (58)、高橋 (58)、三好 (62)、小川 (63)、犬丸 (H17)、北垣 (H22)、近藤 (H29)、河本 (学生 M2)、原田 (学生 3 年 主将)、横手 (学生 3 年 副主将)



自前のメット&ウェアで本気モードの小川先輩(メット上にはカメラも装着)



予選での LAP タイム OB の部 1 位の北垣君(今回の OB 会総会の実行委員長)



出走前の和やかな雰囲気。でも、走り出すと皆本気！いくつになっても自動車部！！



休憩中の一コマ。前日の荒天が嘘のような快晴でした。



予選・決勝どちらも LAP タイム総合 1 位の河本君(学生)。本年度 JMRC 九州ラリー Ch シリーズの RH5 クラスチャンピオン。付度を知らない走りを見せてつけてくれました。



決勝はドライバー 3 名の総合タイムで競うチーム戦。OB の部の優勝チームによる炭酸水ファイト！！シャンパンは予算の都合で用意出来ませんでした(笑)。左から山本先輩、小川先輩、高橋先輩おめでとうございます。なお、総合優勝はハンデ付きにも関わらず学生さん達が掻っ攫っていきました・・・ 現役は速いです・・・

2019年10月12日にActiveResorts福岡八幡（旧八幡ロイヤルホテル）で行われた、第10回明専・九州工業大学自動車部OB会総会及び懇親会に参加させていただきました。総会では第10回という節目ということもあり、昭和30年代卒業の大先輩から比較的年齢の近い先輩まで40名以上のOBの方々が参加されていました。その年齢層の広さ、人数の多さに戦前から続く自動車部の歴史の長さを改めて実感しました。

総会に続いて行われた懇親会では、先輩方と昔の自動車部についてのお話や自動車部の現状についてなど、お酒を交えながら楽しくお話することができました。また、懇親会中に現役生からの1年間の活動報告をさせていただきました。例年より1戦多く主催したラリー大会や、シリーズ優勝を収めることができた全九州大学対抗チャンピオンシリーズについてなど、今年は例年にも増して良い内容を報告させていただけたと思います。そして報告を行うたびに歓声が沸き、自分たちを支えて応援していただいている方が大勢いらっしゃるということが実感でき、とても勇気づけられました。懇親会中、活動支援金を募らせていただきました。多額のご支援、誠にありがとうございました。いただいた支援金は有効に活用していく所存です。懇親会后、二次会がホテルの各部屋で行われました。現役とOBの方々の間で一次会よりもさらに踏み込んだ話をすることができました。普段はOBの方々の生の意見、考えをお聞きすることができる機会はなかなかないので、意見をぶつけ合い、話し合うことができとても有意義な時間を過ごすことができました。

翌13日には北九州カートウェイにて、交流カート大会が行われました。レンタルカートに真剣に取り組み、勝敗に一喜一憂する先輩方を見ると、先輩方のモータースポーツを愛する気持ちが改めて感じられ、大変感銘を受けました。OB総会、懇親会、交流カート大会を通じてご指摘いただいたこと、学ばせていただいたことは今後の部活動に生かしていこうと思います。

今後ともご支援のほどをよろしくお願いします。
最後に、OB総会実行委員長の北垣さん、実行副委員長の犬丸さんをはじめ、OB総会を開催していただいた方々に御礼申し上げます。以下にOB総会、及び交流カート大会の写真を掲載いたします。



退任の挨拶

前OB会会長 木村 (36)

早いもので、平成21年のOB会総会で、松尾前会長の後任として会長に就任し、10年が経過しました。1昨年、流星29号の「所感」で退任の意思表示をし、昨年の年末から事務局と相談しながら、九州地区幹事の伊東 氏 (44) を最適任者として、次期会長をお願いしました。伊東氏も、多方面でご活躍中であり、多忙とのことで固辞されましたが、余人をもって代え難い事情を説明し、承諾していただいた次第です。

この10年を振り返ってみると、OB会活動の2大目標である、「会員相互の扶助、親睦を図ること」、「現役自動車部の発展に寄与すること」を主眼に活動を進めて来ました。現状では、一応この線に沿った活動が定着してきたように思われます。これからは、伊東新会長の下でこの路線がさらに深化、活性化し、OB会活動が、益々発展してゆくことを祈念するとともに、この10年間、不肖の会長に協力と激励を頂いた役員並びに会員の皆様に、心からお礼を申し上げる次第です。本来ならば、退任の挨拶は、10月に北九州市で開催された「第10回OB会総会」で、拝眉の上直接申し上げる筈でしたが、9月の台風15号に続き、10月12日に19号の直撃を受け、総会を欠席する羽目になってしまい、この紙上でのご挨拶となってしまいました。各地で甚大な水害、風害が発生する中、幸い我が家には被害は発生しませんでした。

私も、現在82歳となり、さすがに身体に衰えが出て来ました。68歳で仕事をリタイアした後熱中したゴルフも、累計2,000ラウンドを超え、今年1月寒風の中、週6ラウンドプレーした後、膝関節炎、坐骨神経痛、股関節痛を次々に発症し、長期の中断を余儀なくされました。最近ようやく回復し、週2回ほど細々と、スコアに関係のないゴルフを楽しんでいます。

改めて、この10年間の皆様のご協力、ご支援に感謝するとともに、伊東新会長の下に一致協力して、自動車部OB会が、益々発展することを祈念、確信して、退任の挨拶とさせていただきます。

有難うございました。

退任の挨拶

前OB会副会長 木庭 (43)

今回、本稿を執筆するに当たり、保管している「流星」を改めて読み直しますと、喜多村 (21) さん、越出 (22) さん、松尾 (25) さんなど多くの先輩方が自動車部の活動を楽しまれ、卒業後は物心両面で自動車部を支援して頂いたことが良く判ります。そして昭和42年1月に第1回OB会総会が開催されています。お陰様で、我々は現在も自動車部OB会活動を継続することが出来ており、先輩方には本当に感謝申し上げます。

このOB会の基礎を築かれた諸先輩の中でも嘉村 (33) さんのご貢献は大きく、昭和40年、私が自動車部でOB担当をしている時、嘉村さんが部室を訪ねてこられたことを覚えています。その後部誌「流星」の創刊号発行で主将の尾崎さんと部誌担当の市丸さんが苦労されているなか、種々ご支援を頂き、永年の念願であった部誌発行が実現しました。また、OB会立ち上げ、組織化にもご尽力され、長い間OB会の事務局、会計、会誌担当と現在では数名で分担している仕事をお一人でご担当されました。特に平成11年に発行された流星特別号「自動車部部史」は部外を含めた執筆者の豊富さ、及びその内容から永久保存版に値するもので、その編集作業には大変なご苦労があったことと思います。

私は卒業後、大阪で就職し、会社生活の後半は二度のアメリカ駐在で15年間日本を離れていました。帰任後、平成19年に関西地区幹事を引き継ぎ、平成21年に副会長に就任しました。この10年間を振り返りますと、関係者のご努力とご協力により、財政面、現役支援などが一段と力強くなり、ホームページも開設出来て、足腰の強いOB会組織になってきたと思います。ただ、OB会会員の平均年齢の高齢化は大きな課題です。私の出身高校の関西地区同窓会では、関西在住の大学生を格安の参加費で総会に招待し、多くの学生たちが総会や各種イベントに参加してくれて、この若者たちが同窓会活性化の大きな原動力となっています。我々のOB会活動の参考にして頂ければと思います。

副会長在任中は皆様にいろいろとお世話になり、誠に有難うございました。

就任の挨拶

新OB会副会長 河野 (49)

今年の10月12日に、台風19号が日本を襲い、大災害を受けました。被災された方々へ、心からお見舞い申し上げます。その当日九州で九工大自動車部OB会の総会が開催され、副会長への就任が承認されました。

私は、旧名 門司市に生まれ、門司高校を卒業し、1974年に九工大 を卒業後、トヨタ自動車㈱に入社しました。生産技術部門が長く、エンジンの生産ラインの開発・計画を国内・海外で担当しました。その関係で、欧州のベルギー、米国のケンタッキー州へ赴任して、合計8年半 海外で過ごしました。その間、ジョギング経験を活かし、マラソンに参加しました。ロッテルダム、ニューヨーク、シカゴ、はじめ 楽しく、マラソンを満喫しました。今も、趣味として、ゴルフ、マラソン、ジム、図書館通いをしています。

今年の3月に、明専会の理事と中京支部の副支部長を退任しました。7年間務めました。増えた時間を、OB会に使わせて戴きます。OB会の目的は、会員の親睦を深めることですが、現役の方々への支援、地域社会への支援も実行したいと考えています。新会長の伊東さんのお考えを聞きながら、方向づけをして行きます。事務局や会計はじめ、学生時代から親しい優秀な方々が、明確な役割を持って進められていますので、日頃から、一体となった活動を継続して行きたいと思えます。

ラグビージャパンに学び、『One Team』チームワークの良い活動をしたいと思えます。宜しく、お願い申し上げます。

九州工大自動車部ミニ同窓会

八木 (45)

一昨年(2021)の2月下旬、加藤 さん(42年 卒)が横浜から戸畑に引っ越してこられたのを機会に、同時代に自動車部の部室に出入りしていた数名で、戸畑浅生通りの加藤さんのお姉さんの経営しておられる焼き肉屋で酒を飲んだ。自動車部OB会総会のように、知った人もいるが、知らない人のほうが多いのと違い、まさに同じ釜の飯を食った仲間という感じで大いに盛り上がった。総会は総会として必要であるが、年次の近い連中が集まってするミニ同窓会もいいもんだなと思ったところである。

この話を一昨年10月の自動車部OB総会の懇親会で、木庭さん、(43年 卒)松原さん(44年 卒)に話したところ、「俺たちも参加したい」と言われ、昨年(2022)の3月12日の加藤さんを囲む第二回目のミニ同窓会となったわけである。

今回の参加者は前回の参加者、加藤さん、尾崎さん(42年 卒)、藤田さん(中退)、伊東さん(44年 卒)、柴田さん(45年 卒)、山本さん(46年 卒)、八木(45年 卒)に加え、前述のお二人、それと、加藤さんと同期の金児さん(41年 卒)、卒業同期の芳賀さん(42年 卒)の11名となった。

全員、時間通りに集合し、乾杯してすぐに盛り上がった。加藤さんは、金児さんと会うのは数十年ぶりらしく、最初は金児さんと分からなかったらしい。また、芳賀さんには「自分が一年遅れながら卒業できたのは、お前が俺の代返をきちんとやってくれたからだ」と感謝していた。好奇心の強い尾崎さんは数万円で買ったというドローンを持ち込んできて、あまり広くもない店内で飛ばし、今回の記念写真はドローンのカメラで撮ったものである。

在部していた年次が近いと、自動車部の部車も当然のことながら同じ車を扱っており、車の隅々のことまで全員が知っていて大いに話が弾んだ。先生、学生の引越しに活躍した日産ジュニア、観音開きのトヨタ59年型クラウン、よくチェンジレバーが噛んだトヨタ62年型クラウン、三角テールランプのいすゞベレルジーゼルが、小生が入部した昭和41年にナンバーのあった各車である。その他にもナンバーはなかったが、フィギュア練習用の元学長専用車のシボレー、フレームにエンジンが乗っているだけの新入部員免許取得の練習用に使われていたトヨタマスターラインなどが、懐かしく思い出される。

ほぼ全員が、現役を退き、お酒を飲む機会もめっきり減っているにもかかわらず、つつい昔を思い出して、飲み過ぎの態であったが、無事、ミニ同窓会を終えることができた。

平成30年5月寄稿

パリダカで～キャンプ、シャワー、トイレ

川越 (47)

流星 30 号にて、中原先輩から「パリダカのエピソードでも」と依頼されたこともありパリダカでの生活の一部を紹介します。

パリダカの宿は通常は個人用のテントを張ってのキャンプでした。キャンプ地は飛行場のすぐ傍です。飛行場と言っても軍用のものが多く、砂漠の真ん中に作られています。現在の国内の飛行場とは比べものにならない程ひどいものです。砂漠の中で硬い路面があったので、直線の部分のみ砂を削って滑走路として使っているもの、鉄板を直線に敷き詰め、それを滑走路として使っているもの、等々。従って滑走路の直ぐそばは砂がいっぱい。この砂の上にテントを張ってのキャンプです。食事はオーガナイザーが準備してくれるので一応心配はありません。

お風呂は当然ありません。たまにシャワーが準備されています。水です。お湯なんかありません。熱帯とはいえ、日が陰ってからの水シャワー～は冷たい、でも 3～4 日に一度ですから気持ちいいんです。砂漠なので湿度が低いため、シャワーを浴びなくても 2～3 日は平気ですが、頭が痒くなります。シャワーは快感をもたらしてくれます。

問題はトイレです。キャンプ地にはトイレが設置されます。1 m 程度の深さの溝を掘り、その上に板 2 枚をかけ、外部は一応藁みたいなものでも囲ってあります。足元は外から見えますが。この溝の板に跨ってふんばるのですが、何人か排便した後は非常に臭い。やる気になりません。じゃどうするか？キャンプの外側は無限に広がっています。ここに行くんです。トイレトペーパーを持って。キャンプの外側で 50～100m の所まで行きます。そして 50～100cm の高さ砂漠の低木や小山の陰です。人間の心理としてやっぱり見られたくないんですね。ただここには先駆けてやってきた人の物とともに使用したトイレトペーパーが何個かあります。でも広いんで臭いはしない。大地は広がって気持ちよくできます。夕日や朝日、星も見えます。気持ちよくできるんです。皆同じ感覚なんでしょうね。

これは約 25 年～30 年前の話です。私は 40 代前半でした。こんな経験してきました。現在の若人はこんなことができるんでしょうか？私は抵抗ありませんでしたが。



会員名簿

本会員名簿は個人情報となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

- ・住所が空欄の方は、連絡方法がございません。ご存知の方がいらっしゃいましたら、ご本人様に、会誌担当の早田へ連絡(連絡先は34ページ右下を参照)していただくようお願いいたします。
連絡先は流星の配布または、自動車部OB会の連絡のみに使用いたします。
- ・住所やEメールアドレスに変更がある方、氏名/住所の記載を希望しない方も、ご連絡下さい。

【物故者】

【会員名簿】

2019/12/1

学科	卒年	氏名	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	郡市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	郡市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	郡市
----	----	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----

学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市	学科	卒年	氏名	地域	都道府県	都市
----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----	----	----	----	----	------	----

【編集後記】

第10回OB会総会(九州)に参加してきました。関東は台風で大荒れでしたが、九州は少し強い風が吹いたくらいでした。翌日の飛行機も無事に乗れました。ちょっとラッキー(早)



明専・九州工業大学自動車部OB会ホームページ

<http://himaob7.kagebo-shi.com/index.html>

一般公開部分は、どなたでも見ることができます。

過去の自動車部資料から現在のOB会の活動まで幅広くカバー、見応え十分です。

管理者:HP担当役員 近藤 (54)

発行日 2019年12月20日
 発行者 九州工業大学責善会自動車部
 主将 吉田
 明専・九州工大自動車部OB会
 会長 伊東 (44)
 編集者 早田 (54)

口座番号



